



いわきの子

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校
学校便り
第37号
R6.12.10
文責：東海林

楽しい学校生活を送るために

「第2回学校生活アンケートへ」のご協力ありがとうございました。寄せられたアンケートを見させていただき、楽しい学校生活を送っている児童も多い反面、悩みを抱えている児童もいるということを感じました。今後いただいたご意見をもとに、個々に、また学校全体として教職員一丸となって対応し、楽しい学校生活へ向けた取組を進めて参りたいと思います。今回のアンケートの自由記述の中に、保護者として、子どもたちのために一生懸命考えてくださっているお気持ちが表れているお言葉を頂戴しました。本当にありがたかったです。これからも保護者の皆様と共に考え、子どもたちの成長を支えていきたいと強く感じました。

保護者として

- このアンケート中、子供に嫌なことがあったか聞いたところ、逆に助けてもらったと言っていました。すてきな仲間にも恵まれたなあと思っています。
- 時々お友達との関係で「～された」「～したのに～って言われた」など、嫌な気持ちになったことを話すことがあります。1人で悩まずに言ってくれてよかったです。一方的な子供の意見ですので、自分にも原因があるかもしれない事は伝えていきます。なるべく中立な立場でアドバイスをするように心がけています。
- 何かあったとき、自分の子を守りたいのは当然だけど、そのたびに親が出て子供を守ってばかりでは、強くなれないと思います。子供自身も心を強く親のサポートが必要なのではと思いました。
- 無意識にきつい言葉や言い方を友達に対して使っていないか心配です。2年生の始め頃より使う言葉が増えましたが、その中にはよいと思えない言葉もあります。
- 悩みはありませんが子供同士のことなので親の意見よりもその子達がどう思っているか、どうしたらよいのかが一番の問題だと思うので、子どもたちに考える力を与えられる親になりたいなと思っています。親同士がギクシャクしても仕方ないですね。
- 3年生はみんな仲良く子供も学校の話をするときは、いつもにこにこしています。とても居心地がいいのだと思います。
- 中学年になってグループもできてきているので、グループの友達とグループ外の友達との関わり方に少し悩み始めているのかな？と感じるときがあります。
- 悪気がなくとも口調が強かったり強引な事があるので、嫌な思いをさせてないか心配です。以前本人と話して少し気をつけて行動してくれていますが・・・。
- 本人が苦手と感じた人に、距離を取り過ぎてあいさつができないことがあります。本人に対し逆の立場だったらどう思うか、全ての人と無理に仲良くなれと言うことではないけれど、あいさつをしないと、お互いにどんどんつらくなることを話しています。本人にはまだ難しいと思いますが、この人とは、ここまでの距離がちょうどよい、この人はもっと近づけるなど1つ1つ身に付けていって欲しいと思います。この頃は、少しあいさつができるようになりました。
- 無意識に相手を不快にさせる言動があるので心配です。
- 同じ趣味や、気の合う友達と過ごすことが多くなってきたようで、そうでない人とはたまに話したりするくらいで、周りの様子も分からないと言った感じです。遊んでいて意見の食い違いなどはあるようですが、けんかにまで発展することはないようで、いつの間にか仲直りしている感じが多いようです。
- 言葉遣いが悪く、家でも注意しています。お友だち同士の中でも使っていないか心配です。

～裏面に続く～

- 学年が上がる毎に、直接的ないじめから、裏や見えないところ、周りになんとか流されているということが多くなるのかなと子供の話聞いて感じました。皆が仲良くというのは難しいけど、常識的に社会的によくないことはしてはいけないと認識できる高学年になれるよう見守っていきたいです。
- 少しずつ思春期に入ってきて、言葉遣いが悪くなってきているのではないかと思います。本人は気づかないうちに、周りの友達を傷つけてしまっている事があるかと心配しています。
- 今回嫌なことがありましたが、先生方で解決してくれ感謝しています。自分がそう思っていないことを相手は違うという事が分からない子が多いと思います。それを教えるのが親だと思います。
- いつも同じ嫌がらせや嫌な言葉を言われる訳でもない様子と思っています。楽しく学校生活を送る日もあり、子供ならではの事と感じています。

学校に対して

- これからも1人1人の児童を見て、適切な指導よろしくをお願いします。
- 先生も児童もみんなやさしく何かあればすぐに反応してくれるのでたすかっています。ありがとうございます。これからもよろしくをお願いします。
- 子供が困っていることに対していつもすぐ対応してくださるので助かります。
- 子どもたちは先生に言いやすく、また言われた時は間に立って話をしているのも未然に防いでいると思います。
- 現在いじめという行為は本人の中ではされたりしたりされているのを見た等はないようで安心しました。何をされたら嫌、悲しいと感じるのか人によって違うと思いますが、本人には自分がされたり言われたりし嫌なことは人にはしないように、といつも伝えています。お友だちとの相性などもこれから学年が上がるにつれて本人が分かってくる頃だと思いますが、できればみんなと仲良くしてもらいたいと思うのが親として思うところでもあります。学校では何かあればすぐに担任の先生が相談ののってくれる体制ができていますのでありがたく安心しております。今後ともよろしくお願ひいたします。
- 子供が感じているのは先生がいないところで起こるいじめが多いということでした。また、はっきりと主張できる子供の言い分だけでなく、うまく言えない子供の気持ちもくみ取ってくださるようお願いいたします。
- 学校で少しでも気になることがあるとすぐ電話連絡で教えてくれることが助かっています。人数も多いクラスですので、先生も1人1人見ることが大変かと思いますが、これからも何かあればご連絡頂きたいです。
- いつもありがとうございます。人間関係で悩んでいた娘も今はそれなりに上手に付き合っていく方法を捜しつつ過ごしているようです。子供がすぐに私に話してくれたこと、親がすぐに学校へ相談できる環境・雰囲気があってよかったと思っています。感謝しております。

～たくさんのご意見ありがとうございました。記載して下さった方の了解を取らずにご意見を載せて申し訳ありません。是非会員の皆さんに紹介したいと考え、紹介させていただきました。～

子どもたちにとって、学校と家庭は、生活のほとんどの時間です。特に家庭は最もリラックスして過ごせる空間、そこで規則正しく、また楽しく過ごすことで生活の基盤ができ学校生活にも前向きに取り組める好循環が生まれます。

「規則正しい生活を送ること」「学校生活のことを楽しく話せる雰囲気を作ること」等を意識して、お子さんが楽しく学校生活を送ることができるように支えていただきたいと思います。また、もしもお子さんが学校生活でいやなことがあったり、悩みが出てきたりした場合も、お子さんが「家なら安心できる、相談できる」と思えるように、日頃から親子のコミュニケーションを欠かさず明るい雰囲気を作っていってほしいと思います。また、我々教職員も一緒にお子様の健やかな成長を支える気持ちでおりますので、何か困ったことがありましたら相談してください。どうぞよろしくお願ひいたします。